



# 田中幸太郎県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 授業に生かす社会人の経験

社会人  
教員採用

### 志願者増へ要件緩和を

### 多様性ある教育に二役



2月定例県議会で一般質問を行う田中幸太郎県議

未来の種を一緒に育てようと、地元市川市の街づくりを注いでいる田中幸太郎県議(市川市選出、1期)は、2月定例県議会で早くも今期2回目の一般質問を行い、県政の現状や課題について質しました。教員の人材確保では、多様性がある教育現場を醸成するために広く社会から人材が求められているとして、社会人の教員志願者を増やすための一層の努力を要望しました。最後に田中県議は、新型コロナウイルス感染症対策の難局を乗り越えていきたいと思います」と森田知事に呼びかけました。

田中議員 学校教育は次世代を担う人材育成の中核をなすものであり、教育現場に優秀な人材を確保することは我が国の将来を左右する重要な課題である。多様な経験のある教育現場の醸成には、広く社会から人材を募ることが求められている。そこでかがうが、社会人経験のある教員の採用状況はどうか。

2月県議会一般質問

教育長 県教育委員会で、平成26年度から民間企業や国際貢献活動等を経験した方を対象に、一部の試験を免除した特別選考を実施しており、社会人としての多様な経験に基づく豊かな人間性・社会性を備えた教員を、これまでに27人採用したところと聞いています。

再質問 田中議員 社会人経験のある教員をもっと増やすべきと考えるかどうか。

教育長 県教育委員会で、様々な分野における有識者、また実務経験豊かな方の確保を行うために、平成29年度実施の教員採用選考から、全ての選考において年齢要件を撤廃したところと聞いています。これ以降、全合格者に占める社会人の割合は増加傾向にあります。引き続き、豊かな人間性・社会性を備えた、また多様な人材の確保に努めてまいります。

用したところと聞いています。

このほか、社会人経験を有している方が、一般選考で受験する場合もあり、今年度実施の採用選考では、合格者全体の約5%にあたる94人を合格としており、県教育委員会では、1000名を超えるリーダー教員を養成し、各小学校で校内研修を行うことで、全ての教員が自信を持って指導できるよう計画的に準備を進めてまいりました。

増加傾向にあります。引き続き、豊かな人間性・社会性を備えた、また多様な人材の確保に努めてまいります。

### 教科担任制、小学校でも有効

田中議員 外国語科やプログラミング教育を実施するに当たり、教科担任制が有効であると考えているかどうか。

教育長 小学校の学習指導要領において、新たに外国語科やプログラミング教育が導入されることを踏まえ、県教育委員会では、1000名を超えるリーダー教員を養成し、各小学校で校内研修を行うことで、全ての教員が自信を持って指導できるよう計画的に準備を進めてまいりました。

要望 田中議員 対象要件の緩和を図るなどで志願者を増やし、人間性豊かな社会性を備えた教員の確保をしていただくよう要望する。

### SDGs取組み 公立学校で推進

田中議員 県内公立学校では、SDGsについてのどのように取り組んでいるのか。

教育長 SDGsとは、平和、経済、気候変動など持続可能な世界を実現するための17の国際目標であり、2015年の国連サミットで採択されました。県教育委員会では初任者研修で、すべての教員にSDGsの理念を伝えているほか、中堅教員を対象に、身近な課題の解決策を子供たちに考えさせる授業づくりに関する研修会を開催しているところであり、今後とも、SDGsの取り組みを推進してまいります。

### 新型コロナウイルス感染症に関する情報はこちら



千葉県ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp>

県政や市川市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

## 田中幸太郎事務所

〒272-0121 市川市末広1-10-4  
TEL 047-701-5525  
FAX 047-702-5454



# 大柏川からユスリカ大量発生



ユスリカが大量発生する大柏川

として、ユスリカの大量発生による生活環境問題がある。春先になると市民の方々より、家の外壁や洗濯物に付着するとか、蚊柱が子どもたちの通学路自転車やバイクの走行の妨げになるのではどうかしてほしいとの要望が多く寄せられている。

県、そして近隣市が力を合わせて課題解決せねばならない案件であるかと思いつ。そこだろうか、大柏川におけるユスリカの問題について、県はどのように認識しているのか。

県土整備部長 ユスリカの幼虫は、過去に県において実施した大柏川での調査では、汚濁の著しい水中の土壌において生息が確認されており、よどみとなっている部分の堆積土砂を撤去す

ることが、ユスリカの発生抑制に有効であると考えられます。県では、出水期前の巡視や出水後のパトロール結果

を踏まえ、堆積土砂の撤去や除草を行うことにより、治水機能を確保できるように、適切に維持管理を行うっており、ユスリカ発生の抑制に

## 洗濯物に付着し蚊柱が交通阻害

田中議員 船橋市と鎌ヶ谷市の市境を流れるのが一級河川、大柏川だが、住宅地を困らせている課題

田中議員 平成30年に策定された高齢者保健福祉計画を見直すに当たり、どのような点に着目して検討するのか。

## 高齢者保健福祉計画見直し 介護人材の確保など留意

田中議員 県では、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、令和2年度までの3年間を計画期間とする高齢者保健福祉計画を策定し、高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指して、施策の実施に取り組んでいるところで、今後の高齢社会を活力

も寄与していると考えています。田中議員 ユスリカの駆除については、引き続き市川市や地域住民からの情報に基づき、ユスリカの発生状況を確認するとともに、大柏川における堆積土砂の撤去について対応していただくよう要望する。

加や介護予防に積極的に取り組むとともに、増加する医療や介護ニーズを踏まえた施策や、認知症の人の社会参加等に、より一層努めていく必要があると考えております。このため、次期計画の策定に当たっては、高齢者が生きがいをもって活躍できる環境の整備、介護人材の確保・定着、地域包括ケアシステムの深化・推進、認知症施策の総合的推進などに着目して、計画の見直

しを検討してまいります。田中議員 県としてふさわしい指標を作り、国の予算を獲得できるように対応していただきたい。次期計画の策定に当たっては、今後の介護サービス見込み量・介護人材の確保・認知症施策の推進をはじめ、多方面から健康寿命に効果的な取り組みとなるよう適正な成果指標も取り入れながら計画更新の検討を願いたい。

## 湾岸地域への高規格道路計画

田中議員 湾岸地域における規格の高い新たな道路ネットワークの検討状況はどうか

知事 湾岸地域における規格の高い新たな道路ネットワークは、広範囲にわたる慢性的な交通混雑を解消し、地域の活性化や生産性の向上を図り、本県のポテ

ンシャルを十分に発揮する上で重要であると考えております。現在、国が主体となって検討が進められており、今月6日には、国、県、沿線各市などで構成する「第2回千葉県湾岸地区道路検討会幹事会」が開催されました。この幹事会では、現状に

おける交通容量の不足、また、湾岸地域の開発による将来の交通需要増加などの交通課題を確認したところであり、今後、規格の高い道路計画の基本方針を確認することとしております。県としては、引き続き、国に協力し、沿線市や関係機関との調整も含め、早期

## 検討会幹事会で基本方針確認へ

に計画の具体化が図られるよう、積極的に取り組んでまいります。田中議員 千葉県の活性化に向けて、渋滞の緩和、千葉港の機能強化など、東京と千葉を結ぶ動線がもう1本必要だと思っ。ぜひ、沿線市や関係機関との調整を含め、早期計画が図られるよう取り組んでいただきたい。

## 行徳橋架け替え



架け替えられた行徳橋

今後どのような工事が行われていくのか。県土整備部長 行徳橋は、行徳可動堰の管理橋と県道を兼ねており、国と県が共同で架け替えを進めております。新しい行徳橋については、昨年11月までに橋梁上部の架設が完了したことから、現在、舗装や安全施設等の工事を進めているところで、本年3月10日の供用開始を予定しております。今後は、現在の行徳橋の撤去や、堤防のかさ上げなどの工事を実施していくこととしております。

## 続いて旧橋撤去や堤防かさ上げ工事

田中議員 県道市川浦安線の行徳橋は、江戸川により分断されている市川市稲荷木と河原との地域の交流や発展に寄与するものであり、地域のまちづくりを進める上で大変重要な橋梁で

あると認識している。老朽化が進んできたことから、行徳橋の架け替え事業が進められてきたが、新たな行徳橋が開通した後、今後、工事がどう進められていくのか、気になるところ。そこだろうか、行徳橋の架け替え事業は、

### 3月10日オープン

架け替えられた新しい行徳橋は3月10日朝5時に無事開通しました。車道が拡幅され、自転車歩行者道は4メートルに広がりまし